

経営指導員が発見! キラ★星 企業

No.97

姫路商工会議所には様々な業種や規模の事業所が加入されています。

そのなかで、当所経営指導員が出会った「キラッ」と光る事業所の取り組みをご紹介します!



これまでの歩みを教えてください

応緑株式会社は「守る」を基本コンセプトに据え、1972年にガレージドア（オーバードア）の輸入販売代理店として創業した。1987年からは、自社でのゲート生産・販売を本格的に開始し、現在の事業の基礎を確立した。その後、ビジネスモデルの変革と共に、新技術の開発と製品化を経て、世界で戦えるゲートメーカーとして躍進を続けている。

請負ビジネスからの脱却

創業以来52年、ゲート生産を始めて37年、技術の蓄積は十分にあったものの、請負が中心のビジネスが続けてきたことで、その財産を十分に活用できていなかった。その間、テロは別世界の事柄といった風潮の下、物理的防御対策が極めて手薄な日本においても、その危険性が徐々に認識されるといった変化があった。そこで自社の発展と、自社の技術がより世の中で活用されることを企図して請負ビジネスを転換、積極的に商品を開発、PRすることで世の潜在ニーズを呼び起こすという考えの下、自社でのゲートの開発・商品化というビジネスの大転換を図った。同社では、設計・製造はもちろんのこと、施工、メンテナンスまで一貫して行うことで、品質の保証がなされており、他社では決してマネができない製品になっている。これらが評価され、防衛関連施設、また昨今建設ラッシュとなっているデータセンター等、高いセキュリティが要求される施設において、同社のゲートが採用されるようになった。近年では脱炭素対応、防災対応、更にテロ等の有事対応という3つのキーワードを謳えるゲートの開発・商品化も行っている。

培ってきた技術で「ガーディアンゲート」を開発

世界最高水準の安全を有するゲートとして、「ハイスパックゲート」シリーズを開発した。この製品は、これまで日本ではあまり重要視されず、ぼんやりとしかその必要性が認識されて

世界最高水準のゲートの開発技術で 米軍基地や防衛省に採用される「ガーディアンゲート」

応緑株式会社 代表取締役 河越 祥郎

こなかった物理的防御策というニーズを明確に呼び起こした。その結果、自衛隊や米空軍基地と併設された空港へのゲートの設置を受注するようになった。この実績により、同社の技術力が認識され、更に安全性の高いゲートの開発要請を受けた。

単純に、ゲートの強度を高くするだけであれば、より重く重厚にすれば可能であるが、一方で、停電時に人力で動かせることが必要となる。この相反する機能を両立させるために、同社では長年培った技術を駆使して、世界最高水準の強度を有する「ガーディアンゲート」シリーズを開発・完成させた。その最高強度のゲートは、ASTM規格（6.8t車が48km/hで衝突して1-7mで止まる強度であることを実験して認証されたもの）に相当する世界最高峰のゲートとなっている。

今後の展望

同社の「ガーディアンゲート」は、米軍関連施設や防衛省などから高い評価を得ている。セキュリティ上、出展社自身も厳しい審査を経る必要がある「テロ対策特殊装備展」通称「SEECAT」の数少ない出展社として参加できる企業となった。

このように創業当初からの基本コンセプトである「守る」をベースに、その具体化された製品として各種ゲートを世に提供している。「これらの技術は一般家庭向けにも応用可能で、今後ますます安全を保障することが求められる時代において、重要公共施設や一般家庭の安全確保のために、更なる技術開発と製品の提供を行いたいと考えている。」と語った。

DATA

事業内容:

【ゲート事業】大型ゲート、電動ゲートの施工、メンテナンス

【ハウジング事業】リフォーム、新築工事

所在地: 〒670-0824

姫路市京町1丁目11番地

TEL: 079-224-7501

HP: <https://www.ohryoku.co.jp>

